

# 北九州環境みらい学習システム

## 1 北九州市環境モデル都市行動計画

【環境が人を育む（低炭素社会を学び行動する学習・活動システムの整備）】

～ 低炭素社会総合学習システム（Super CAT）の整備 ～

北九州市が整備してきた環境ミュージアムなどの環境学習施設を低炭素社会に即して充実し、「面的見える化事業」と一体的に低炭素学習システムとして体系化を図るとともに、校区内単位に位置する市民センターを地域の低炭素ショールームとして整備するなど、あらゆる世代が、低炭素社会の基礎知識から実践フィールドまでを学べる総合学習システムを整備する。

## 2 北九州市低炭素社会総合学習システム検討会

(1) 会議 3回開催（平成22年7月9日、8月2日、10月28日）

(2) 委員 (敬称略)

赤池 学	科学技術ジャーナリスト
デワンカー・パート・ジュリエン	北九州市立大学国際環境工学部准教授
大谷 聡	内閣官房地域活性化統合事務局参事官補佐
重松 依子	北九州総合デザイナー協会理事
関 和己	西日本オートリサイクル(株)代表取締役社長
関 宣昭	NPO 法人里山を考える会 代表
久富 拓	(株)リーガロイヤルホテル小倉 副総支配人
諸藤 見代子	北九州市環境ミュージアム館長

## 3 今後の動き

- 平成23年度 環境学習プログラムの整理、エコモデルツアーの実施  
小倉駅観光案内所での環境情報発信、環境みらい学習システムのHPの開設、環境人材育成
- 平成24年度 拠点のあり方検討、環境学習プログラムの整理・充実、エコツアーの開発・実施、情報発信強化、環境人材育成
- 平成25年度 拠点開設、環境学習プログラムの整理・充実、エコツアーの開発・実施、情報発信強化、環境人材育成